

教会 きょうかい

みんなが集まれる場所はどこにあるか考えて、思いついたことを、つぎの空白に書いてください。

集会 しゅうかい

「教会」という言葉は何か組織のあるもののように

に考えがちですが、聖書では「集会」の意味で使われています。使徒言行録7章には、荒れ野の集会の事ができます。イスラエルの民がシナイで神と契約を結ぶのですが、この時に神からの言葉を聞くためにイスラエルの民が集まったのです（出エジプト記19章）。これが荒れ野の集会と呼ばれ、いつまでも記憶にとどめられました。

神の民としての教会 かみ たみ きょうかい

「神の民としての教会」は、キリストの教会にも使われています。エルサレムの教会とか、コリントの教会のように、個々のある地方の教会を指してい

る場合や、家の教会のように、ある個人の家に集まる教会を指している場合もあります。

第二バチカン公会議の教会憲章では、「神の民としての教会」が強調されるようになり、それまでよく使われていた「キリストのからだとしての教会」

にとつてかわるようになりました。これは、決して新しい表現を使ったものではなく、昔からの教会の用語にむしろ従ったのです。「キリストのからだとしての教会」では、組織の面や誰が上に立つかといった事に関心がむけられて、心から神の言葉を聞くため

の集まりとしての教会であるという面が弱くなっていました。これを改めるために、「神の民としての教会」という昔からの用語を使うようにしたのです。教会が神の言葉を聞く神の民となるようにお互い努力しましょう。

